第3号様式の2（第7条の2）

□養育

□看護

深夜勤務制限請求書

年　　月　　日

多古町教育委員会　様

所　属

職氏名　　　　　　　　　　　㊞

下記のとおり　　　　　　のため、深夜勤務の制限を請求します。

記

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1　請求に係る  子又は要看護  者 | 氏名 | |  | 続柄 |  | |
| 生年月日 | | 年　　月　　日　（□出産予定日） | | | |
| 養子縁組の効  力が生じた日 | | 年　　月　　日 | | | |
| 2　職員の配偶  者で当該子の  親であるもの  の有無及び状  況 | □有 | □深夜において就業している  □負傷、疾病又は身体上若しくは精神上の障害により養育が困難である。  □産前8週間（多胎妊娠の場合にあっては、14週間）又は産後8週間以内である  □当該子と別居している | | | | □無 |
| 3　要看護者の  状態及び具体  的な看護の内  容 |  | | | | | |
| 4　請求に係る  期間 | 年　　月　　日から　　　　　　年　　月　　日まで  □毎日　　　□その他（　　　　　　　　） | | | | | |

注

1　該当する□にはレ印を記入すること。

2　「生年月日」欄は、子を養育するために請求する場合のみ記入すること。なお、請求に係る子が請求の際に出生していない場合には、「生年月日」欄に出産予定日を記入し、□出産予定日にレ印を記入すること。

3　「養子縁組の効力が生じた日」欄は、子を養育するために請求する場合のみ記入すること。

4　「職員の配偶者で当該子の親であるものの有無及び状況」欄は、子を養育するために請求する場合のみ記入すること。なお、「就業している」とは、就業日数が1月に3日を超えることをいう。

5　「要看護者の状態及び具体的な看護の内容」欄は、要看護者を看護するために請求する場合のみ記入すること。

6　「請求に係る期間」欄は、子を養育するため深夜勤務の制限を請求する場合には、当該請求に係る子が満6歳に達する日以後の最初の3月31日以前の日を制限終了日として請求すること。